

A139a 多波長観測から探るジェット加速、輸送、組成について

片岡 淳 (東工大院理工)

ジェット (相対論的アウトフロー) は系内/系外を問わず重要な研究テーマでありながら、その生成メカニズムや加速機構、さらには内部組成に至るまで、本質的な物理については多くの謎を残している。たとえば降着円盤からプラズマを誘導し、ジェットとして噴き出すためには何よりも強い磁場が必要であるが、観測されるジェットは「粒子優勢」であることが多い。さらに、ジェットが降着流の噴き出しならば、組成はバリオンが支配的なはずであるが、観測ではレプトンが支配的とも示唆されている。本講演では、とくに活動銀河核のジェットに着目し

ジェットは何处で、どのようにして生まれるのか?

「見えない」バリオンの寄与と探査

非熱的粒子の加速と放射機構

大規模スケールジェットと宇宙線加速

などの話題について、最近の観測をもとに分かりやすく紹介したい。